

2018/11/01

第20回 図書館総合展 教育・学術情報オープンサミット2018
シュプリング・ネイチャー フォーラム

大学における図書館と 研究支援・情報部門との戦略的な協働と連携

— 書籍ポータルサイト運用を通じた実践的な協働事例(1)—

京都大学学術研究支援室

人文・社会科学系研究支援プログラム／南西地区人社系担当

神谷俊郎



神谷俊郎

- 京都市生まれ
- 大阪外国語大学卒業
- 大阪外国語大学大学院修士課程修了
- 東京外国語大学大学院博士課程単位取得退学・博士（学術）
 - ※専門は東南部アフリカ諸語（スワヒリ語、ズールー語など）、言語社会学
- 大阪大学世界言語研究センター研究員、同非常勤講師、近畿大学非常勤講師等を経て、
- 2013年～2015年：京都大学南西地区URA室 URA
- 2015年～現在：京都大学学術研究支援室 URA（改組に伴い）
（主に人社系・地域研究系研究の支援を担当）

- 京都大学学術研究支援室（KURA）では、人文・社会科学系研究支援の一環として、京都大学の研究者の論文以外の研究成果出版物（書籍）の情報を発信し、その研究成果と研究の知見を京都大学内外に広く伝え、社会と研究者をつなぐプラットフォームとなることを目的とし、「京都大学新刊情報ポータル」を立ち上げ、2017年4月より、京大図書館機構_他の協力のもと、これを運営しています。

まずはこちらを御覧ください。
 京都大学学術研究支援室では、
 2017年より、
 『京大新刊情報ポータル』
 を運営しています。

京大新刊情報ポータル
Publications by Kyoto University Researchers

京都大学
KYOTO UNIVERSITY

ホーム | [図書一覧](#) | [ブックレビュー](#) | [ニュース](#) | [エッセイ](#) | [このサイトについて](#)

ピックアップ



見知らぬものと出会う
 単著 哲学・思想 文学・芸術 文化・宗教
 木村大治 (アジア・アフリカ地域研究研究科 / 著者)
 東京大学出版会 / 2018.09

「未知との遭遇」の多様な思考実験の蓄積があるSF (サイエンス・フィクション) 作品を渉猟し、著者自身によるフィールドワーク、文化人類学、霊長類学、...

京大研究者の本

学術書から一般書、翻訳書、教科書、事典、漫画まで。毎月、京大研究者の新刊情報を幅広くお届けします！

【図書一覧の見方】
 タイトル
 図書分類、分野等
 著者もしくは編者名
 京大研究者 (所属部署 / 役割)
 出版社 / 出版年月

本ポータルは、京都大学URAによる「人文社会科学研究支援プログラム」の一環として、京都大学研究者の論文以外の研究成果出版物 (書籍) の情報を発信し、その研究成果と研究の知見を京都大学内外に広く伝え、社会と研究者をつなぐプラットフォームとなることを目的としています。

ピックアップニュース

岡本正明教授が2018年度大同生命地域研究奨励賞を受賞
 2018.09.11
 受賞ニュース

岡本正明教授 (東南アジア地域研究研究所) が2018年度大同生命地域研究奨励賞を受賞しました。

誠光社・堀部篤史さんエッセイ「本は2つのメッセージを持っている」を掲載
 2018.09.07
 誠光社店主・堀部篤史さんによるエッセイを掲載しました！

「村上春樹と《鎮魂》の詩学」の著者・小島基洋准教授が関連のセミナーを開催 (9/29)
 2018.09.03
 関連イベント

第1回村上春樹研究セミナー「物語・記憶・場所」のご案内

新刊図書



Divided Loyalties
 単著 文化・宗教 地域研究 社会
 Andrey Damaledo (東南アジア地域研究研究所 / 著者)
 Australian National University Press / 2018.10



国際私法 第2版
 共著 法律
 中西康 他
 中西康 (法学研究科 / 共著者)
 有斐閣 / 2018.10



新注釈民法(14) 債権
 編著 法律
 山本豊 他編
 山本敬三 (法学研究科 / 編集)
 有斐閣 / 2018.10



スポーツの世界史
 編著 歴史 その他
 仁土康博 他編著



比較憲法学の現状と展望
 編著 法律
 石川英郎 他編著



ゲノム 第4版
 翻訳 医歯薬・生命
 藤田三孝 他編著

pubs.research.kyoto-u.ac.jp

京大新刊情報ポータル | Publications by Kyoto University Researchers

新刊図書

<p>量子力学</p> <p>編著 数学・物理</p> <p>益川敏英 監修 植松恒夫(国際高等教育院 / 編集), 青山秀明(理学研究科 / 編集) 東京図書 / 2018.09</p>	<p>阿修羅像のひみつ</p> <p>共著 文化・宗教</p> <p>興福寺 監修 杉山淳司(生存圏研究所 / 分担執筆) 朝日新聞出版 / 2018.08</p>	<p>重力波の源</p> <p>共著 数学・物理</p> <p>柴田大, 久徳浩太郎 柴田大(基礎物理学研究所 / 共著者) 朝倉書店 / 2018.08</p>
<p>探究と実践の往還</p> <p>編著 地域研究</p> <p>掛谷誠 伊谷樹一(アジア・アフリカ地域研究研究科 / 編集), 大山修一(アジア・アフリカ地域研究研究科 / 編集) 京都大学学術出版会 / 2018.08</p>	<p>大学生白書2018</p> <p>編著 教育</p> <p>溝上慎一(高等教育研究開発推進センター / 著者) 東信堂 / 2018.08</p>	<p>土木計画学</p> <p>編著 工学</p> <p>藤井聡(工学研究科 / 著者) 学芸出版社 / 2018.08</p>
<p>日本宗教史のキーワード</p> <p>編著 文化・宗教</p> <p>大谷栄一 他編著 菊地暁(人文科学研究科 / 編集, 分担執筆) 慶應義塾大学出版会 / 2018.08</p>	<p>企業経営と環境評価</p> <p>編著 経営</p> <p>栗山浩一 編著 栗山浩一(農学研究科 / 著者, 編集), 植田和弘(経済学研究科 / 編集) 中央経済社 / 2018.07</p>	<p>グローバル化と法の変容</p> <p>編著 法律</p> <p>山元一 他編著 横山美夏(法学研究科 / 編集, 分担執筆), 高山佳奈子(法学研究科 / 編集, 分担執筆) 日本評論社 / 2018.07</p>
<p>健康行動学</p> <p>翻訳 医薬学・生命</p> <p>Karen Glanz, Barbara K.Rimer, K. Viswanath, ed., 木原雅子 他訳 木原雅子(医学研究科 / 共訳), 木原正博(医学研究科 / 共訳) メディカル・サイエンス・インターナショナル / 2018.07</p>	<p>債権総論 (第5版)</p> <p>編著 法律</p> <p>湖見佳男(法学研究科 / 著者) 信山社出版 / 2018.07</p>	<p>症例でわかる精神病理学</p> <p>編著 心臓 医薬学・生命</p> <p>松本卓也(人間・環境学研究科 / 著者) 誠信書房 / 2018.07</p>

京都大学に在籍する研究者がものした書籍を、可能な限り網羅し、可能な限り迅速に、掲載しています。

「新刊」と銘打っていますので、このポータルの運用を開始した2017年以降に新たに刊行された本を対象としています。

それより過去の刊行物は、原則として、掲載しません。

暴力と適応の政治学：インドネシア民主化と地方政治の安定 (地域研究叢書 30)



暴力と適応の政治学

インドネシア民主化と地方政治の安定

地域研究叢書 30

学術賞 (民間財団・協会)

単著 地域研究

岡本正明(東南アジア地域研究研究所 / 著者)

出版年月 2015.06

図書体裁 菊版

出版社 京都大学学術出版会

ISBN 9784876988808

定価 (税抜) 3,600円

頁数 293

本文言語 日本語

図書を入手する

kuline
京都大学蔵書検索

CiNii
Books
CiNii Books

京大大学生協

出版社の図書紹介ページ

内容紹介

ジャワラ—インドネシアの暴力集団。「神秘的パワー」で若者を引きつけてきた地方の暴力団が、スハルト独裁の契機となった「アクト・オブ・キリング」の事件(9.30事件)を通じて、権威主義体制の礎となっていく。そして今、民主化の波に乗って、地方政治の新しい主役となる。その軌跡と実態を身体を張ったフィールドワークで赤裸々に明らかにする。

目次

序章 暴力集団の台頭と「地方政治の安定」—社会的亀裂はなぜ政治化しなくなったのか？

【インドネシアの暴力集団との出会い】

第1節 インドネシア「安定」のメカニズムに迫る—本書の目的

第2節 民主化のパラドックス、暴力と政治、自治体新設—先行研究の意義と問題点

1. 民主化パラドックス論：オリガキー論、金権政治論
2. 暴力と政治論
3. 自治体新設運動
4. 政治的安定論

第1章 権威主義体制の崩壊から民主化・分権化へ

【研究者人生も変えた民主化・分権化】

第1節 民主化に向けた改革

第2節 分権化に向けた施策の実態

第3節 細分化する地域主義

column 分権化法案作成者たちは誰だったのか？

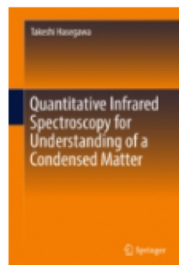
各図書情報は

このような形式で紹介されます。

- タイトル
- (サブタイトル)
- 分類 (単著、共著、翻訳etc.)
- 著者名 (所属部局／役割)
- 出版年月
- 図書体裁
- 出版社
- ISBN
- ページ数
- 本文の言語

- 内容紹介文

Quantitative infrared spectroscopy for understanding of a condensed matter



Quantitative infrared spectroscopy for understanding of a condensed matter

単著 化学

長谷川健(化学研究所 / 著者)
出版年月 2017.05
図書体裁 25cm
出版社 Springer
ISBN 9784431564911
頁数 200
本文言語 English

内容紹介

This book is intended to provide a course of infrared spectroscopy for quantitative analysis, covering both bulk matter and surface/interface analyses. Although the technology of Fourier transform infrared (FT-IR) spectroscopy was established many years ago, the full potential of infrared spectroscopy has not been properly recognized, and its intrinsic potential is still put aside. FT-IR has outstandingly useful characteristics, however, represented by the high sensitivity for monolayer analysis, highly reliable quantitativity, and reproducibility, which are quite suitable for surface and interface analysis. Because infrared spectroscopy provides rich chemical information—for example, hydrogen bonding, molecular conformation, orientation, aggregation, and crystallinity—FT-IR should be the first choice of chemical analysis in a laboratory. In this book, various analytical techniques and basic knowledge of infrared spectroscopy are described in a uniform manner. In particular, techniques for quantitative understanding are particularly focused for the reader's convenience.

図書を入手する



各図書情報は
このような形式で紹介されます。

- タイトル
- (サブタイトル)
- 分類 (単著、共著、翻訳etc.)
- 著者名 (所属部局/役割)
- 出版年月
- 図書体裁
- 出版社
- ISBN
- ページ数
- 本文の言語

- 内容紹介文

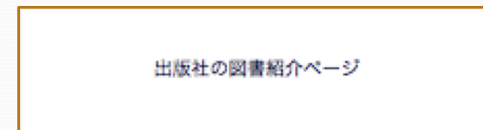
英語の本、理工系の本も収載しています

それぞれの図書情報は

- 京都大学図書機構の所蔵データ
- CiNii Books
- 各出版社の紹介ページ

にリンクしています。

図書入手する



ログイン | ヘルプ
京都大学 図書機構

HOME 総合利用案内 学習/研究サポート よくある質問 図書館・室一覧 開館カレンダー お問い合わせ

蔵書検索 MyKULINE 閲覧履歴 検索履歴 English

書誌詳細

▲ 検索結果一覧へ戻る

 **Quantitative infrared spectroscopy for understanding of a condensed matter**
Takeshi Hasegawa ; : hardback. -- Springer, 2017. <BB05590810>

総合評価： ★★★★★
登録タグ： 登録されているタグはありません

便利機能： [ブックマーク](#) [出力](#) [メール](#) [文献管理](#)

[▶ 目次・あらすじを見る](#) [▶ レビューを見る](#) [▶ 詳細情報を見る](#)

書誌URL : [選択](#)

所蔵一覧 1件~2件 (全2件)

10件 ↓

No.	巻号	所蔵館	配置場所	請求記号	資料ID	状態	返却予定日	予約
0001	: hardback	宇治	宇治分館	433.5 HAS	200034702935			
0002	: hardback	附図	2F 開架	PA 128 H1	200037497995	貸出中	2018/10/23	0件 予約

▲ このページのTOPへ [次へ▶](#)

[目次・あらすじ](#)

それぞれの図書情報は

- 京都大学図書機構の所蔵データ
- CiNii Books
- 各出版社の紹介ページ

にリンクしています。

図書入手する



京都大学蔵書検索



CiNii Books

京大生協

出版社の図書紹介ページ



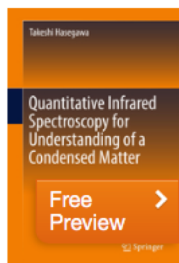
The screenshot shows the CiNii search results page for the book 'Quantitative infrared spectroscopy for understanding of a condensed matter' by Takeshi Hasegawa. The page includes a search bar, navigation tabs for 'すべての資料', '図書', and '雑誌', and a list of university libraries that hold the book. A '詳細情報' link is visible at the bottom of the list.

大学図書館所蔵	9件 / 全9件
小山工業高等専門学校 図書館 : hardback 1076637	OPAC
京都大学 附属図書館 図 : hardback PA 128 H1 200037497995	OPAC
京都大学 附属図書館 宇治分館 図 : hardback 433.5 HAS 200034702935	OPAC
甲南大学 図書館 図 : hardback 0731927	OPAC
神戸大学 附属図書館 自然科学系図書館 : hardback 433-5-97 037201700122	OPAC


[ホーム](#) [研究分野](#) [サービス](#) [製品情報](#) [Springer Shop](#) [Springerについて](#)

+++ Get 40% off our selection of bestselling **print books in Engineering** through October 31st! +++

» [Chemistry](#) » [Analytical Chemistry](#)



© 2017

Quantitative Infrared Spectroscopy for Understanding of a Condensed Matter

Authors: **Hasegawa, Takeshi**

Free Preview >

Broadens overall understanding of infrared spectroscopy for material characterization

» [おすすめポイントをすべて見る](#)

[この書籍について](#)

[著者について](#)

This book is intended to provide a course of infrared spectroscopy for quantitative analysis, covering both bulk matter and surface/interface analyses. Although the technology of Fourier transform infrared (FT-IR) spectroscopy was established many years ago, the full potential of infrared spectroscopy has not been properly recognized, and its intrinsic potential is still put aside. FT-IR has outstandingly useful characteristics, however, represented by the high sensitivity for monolayer analysis, highly reliable quantitative, and reproducibility, which are quite suitable for

» [すべて見る](#)

書籍の購入

▼ **イーブック** **¥13,911**

価格の適用国: Japan (日本円価格は個人のお客様のみ有効) (小計)

購入する: **イーブック**

- ISBN 978-4-431-56493-5
- ウォーターマーク付、DRMフリー
- ファイル形式: EPUB, PDF
- どの電子書籍リーダーからでもすぐにお読みいただけます。
- ご購入後、すぐにダウンロードしていただけます。

▶ **ハードカバー** **¥17,389**

▶ **ソフトカバー** **¥17,389**



» [FAQ](#) » [サイトポリシー](#)

Book Metrics

	Citations	8
	Readers	21
	Downloads	2839

それぞれの図書情報は

- 京都大学図書機構の所蔵データ
- CiNii Books
- 各出版社の紹介ページ

にリンクしています。

図書を手りする

京都大学蔵書検索
京都大学蔵書検索

大学図書館の本をさがす
CiNii Books

京大生協

出版社の図書紹介ページ

長谷川健



氏名 長谷川健
ハセガワタケシ / HASEGAWA, Takeshi
所属部局 化学研究所

▶ Researchmap

▶ 教員データベース

▶ 所属部局

▶ 個人サイト

それぞれの著者情報は

- Researchmap
- 京都大学教員データベース
- 著者が所属する部局のHP
- 個人や研究室のサイト
(あれば)

にリンクしています。

The screenshot shows the Researchmap profile for Takeshi Hasegawa. The page includes a navigation bar with 'researchmap', '日本語 | English', '新規登録', and 'ログイン'. Below the navigation bar are links for 'ホーム', '研究者検索', and 'コミュニティ検索'. The main content area features a sidebar with '長谷川 健' and 'マイポータル' sections, listing other researchers like 梅村 純三, 大澤 雅俊, 酒井 洋, 森田 成昭, 石橋 孝章, and 池羽田 晶文. The main profile section for 長谷川 健 includes a '研究者氏名' field with '長谷川 健' and 'ハセガワ タケシ', a 'URL' field with a link to his profile, '所属' (京都大学), '部署' (化学研究所 環境物質化学研究系), '職名' (教授), and '学位' (理学修士(京都大学), 京都大学博士 (理学) (京都大学)). It also lists '研究キーワード' (界面化学・振動分光学・計測科学(1)), '研究分野' (基礎化学 / 物理化学 / 複合化学 / 分析化学), '経歴' (旧所属: 東京工業大学 大学院理工学研究科 化学専攻 助教授, 科学技術振興機構・PRESTO (兼任), 日本大学生産工学部・応用分子化学科 助教授, 神戸薬科大学・薬品物理化学研究室 講師, 1993年 - 2001年 神戸薬科大学・薬品物理化学研究室 助手), and '学歴' (1991年4月 - 1993年3月 京都大学大学院 理学研究科 化学専攻博士課程, 1989年4月 - 1991年3月 京都大学大学院 理学研究科 化学専攻修士課程, 1989年 早稲田大学 理工学部 化学科).



氏名 長谷川健
ハセガワタケシ / HASEGAWA, Takeshi
所属部局 化学研究所

▶ Researchmap

▶ 教員データベース

▶ 所属部局

▶ 個人サイト



それぞれの著者情報は

- Researchmap
- 京都大学教員データベース
- 著者が所属する部局のHP
- 個人や研究室のサイト
(あれば)

にリンクしています。

HOME [職業画面へ](#) [日本語](#) [English](#)

京都大学 教育研究活動データベース

HOME >

長谷川 健 最終更新日時: 2018/10/15 13:19:30

① 氏名(漢字/フリガナ/アルファベット表記)
長谷川 健 / ハセガワ タケシ / Takeshi Hasegawa

② 所属部局・職名(部局/所属/講座等/職名)
化学研究所 / 環境物質化学研究系 / 教授

③ 協力講座

部局	所属	講座等	職名
理学研究科	化学専攻	物質化学講座	教授

④ オフィス(建物名/部屋番号)
N棟 / Building N / 334C

⑤ 内線番号

地区	番号
宇治17-	3070

⑥ 全学電子メールアドレス
hasegawa.takeshi.7s @ kyoto-u.ac.jp

⑦ 電子メールアドレス

メールアドレス
htakeshi @ scl.kyoto-u.ac.jp

⑧ 所属学会(国内)

学会名(日本語)	学会名(英語)
日本化学会	The Chemical Society of Japan
日本分析化学会	The Japan Society for Analytical Chemistry
分子科学会	Japan Society for Molecular Science
日本分光学会	The Spectroscopical Society of Japan
高分子学会	The Society of Polymer Science, Japan

⑨ 取得学位

学位名(日本語)	学位名(英語)	大学(日本語)	大学(英語)	取得区分
理学修士		京都大学		
博士(理学)		京都大学		



氏名 長谷川健
ハセガワタケシ / HASEGAWA, Takeshi
所属部局 化学研究所

▶ Researchmap

▶ 教員データベース

▶ 所属部局

▶ 個人サイト



それぞれの著者情報は

- Researchmap
- 京都大学教員データベース
- 著者が所属する部局のHP
- 個人や研究室のサイト
(あれば)

にリンクしています。

収載した図書は、

- タイトル
- 著者である教員が所属する部局
- 教員名
- 出版年度
- 言語（日本語、英語など）
- 本の分類（単著、共著、翻訳など）
- 分野（文学、工学、防災、農学、経営など）
- 受賞

でソート検索ができるようにタグを付けてあります。

検索

タイトル

部局

すべて

教員名

出版年度

本文言語

すべて

分類

すべて

分野

すべて

受賞

すべて

検索

図書一覧

量子力学

編著 数学・物

益川敏英 監修
植松恒夫(国際
院 / 編集), 青
学研究科 / 編
東京図書 / 20

探究と実践の

編著 地域研

掛谷誠
伊谷樹一(アジ
リカ地域研究
編集), 大山修
ア・アフリカ
研究科 / 編集)
京都大学学術
2018.08

日本宗教史のロード

編著 文化・

大谷栄一 他編
菊地暁(人文科

ホーム / 図書一覧 / 図書詳細

探検家ヘディンと京都大学：残された60枚の模写が語るもの

ビュー 編集



探検家ヘディンと京都大学

残された60枚の模写が語るもの

編集 大学・学術

田中和子 編, 佐藤兼永 撮影
田中和子(文学研究科 / 編集, 分担執筆), 池田巧(人文科学研究科 / 分担執筆), 木津祐子(文学研究科 / 分担執筆), 出口康夫(文学研究科 / 分担執筆), 松田菜二(文学研究科 / 分担執筆), 水野一晴(文学研究科 / 分担執筆), 山極壽一(京都大学 / 分担執筆)

出版年月 2019.03
図書体裁 A4装
出版社 京都大学学術出版会
ISBN 9784814001491
定価(税別) 6,800円
頁数 278
本文言語 日本語

図書を入手する

kuline 京都大学蔵書検索

CiNii 京都大学蔵書検索

京都大学生協

出版社図書紹介ページ

内容紹介

1908年、中央アジア探検を終えたスウェーデン・ヘディンが初来日し、京都大学を訪れた。未知の地を踏査し数々の発見を成し遂げた「世界の探検家」の到来は、学術探検の黎明期にあった日本にどのような影響を与えたか。京都大学に残されたヘディンのスケッチと水彩画の模写60点を完全掲載し、1世紀前にヘディンが歩いたチベットの姿を描き出すとともに、当時の京都で繰り広げられた学術と芸術の多様な交流を明らかにする。

目次

まえがき [田中和子]
ヘディンの探検ルートとキャンプ地(1906-1908年) / 凡例

第1編 図 録—残された模写とヘディンの原画、現代のチベット
[池田 巧/佐藤兼永(撮影)]
序章 百年前の模写に描かれていたチベット、そしてヘディンへの追走
1章 タシルポト大寺院
2章 シガツェの人々
3章 トランスヒマラヤ
4章 チベット人

山極壽一



氏名 山極壽一
ヤマギワジュイチ / YAMAGIWA, Juichi
所属部局 京都大学
Researchmap 教員データベース 所属部局

その他の図書

人類の社会性の進化 [下]

共著 山極壽一, 本郷俊
山極壽一(京都大学 / 共著者), 本郷俊(豊長類研研究所 / 共著者)
詩想会 / 2017

CiNii 本サイトで探す

教員の氏名を媒介として、複数の図書館同士の関係を示すことができます。これによって、ある本(章)の著者が他にどのような本に関わっているかを知ることができます。

ホーム / 図書一覧 / 図書詳細

人類の社会性の進化 [下]：共感社会と家族の過去、現在、未来 (iCardbook)

ビュー 編集



人類の社会性の進化 [下]

共感社会と家族の過去、現在、未来

iCardbook

山極壽一, 本郷俊
山極壽一(京都大学 / 共著者), 本郷俊(豊長類研研究所 / 共著者)
出版年月 2017.09
出版社 詩想会
ISBN 9784907445102
頁数 193
本文言語 日本語

図書を入手する

kuline 京都大学蔵書検索

CiNii 京都大学蔵書検索

京都大学生協

出版社ウェブサイト

内容紹介

人類の社会性の進化とは？

ヒト科の中で唯一生き残った種、私たちホモサピエンス。生き残りの秘密は「社会的知性」にあった。この人類の進化の冒険を俯瞰し人類の未来社会への示唆を探る。「ゴリラの国の留学生」、山極壽一(第二十六代京都大学総長)からのメッセージ。本郷俊(京都大学豊長類研研究所 研究員)との共著。MOOCのごとくEDXの講座、「Evolution of the Human Society」の副読本。

- 進歩の21世紀を生きる私たちに、望ましいこれからの社会像とは、そして家族像とは、を考えさせる。「社会的知性」の起源と進化を明らかにする書。
- 家族の寛容、教育現場の混乱、子供の貧困、格差、テロ・紛争、環境変化への適応など21世紀が抱えるヒト社会の課題に、ゴリラ、サル、チンパンジーが教えてくれるヒント・ディップス集でもある。
- 上下巻に分かれ、上巻は「サバンナへの進出」「出アフリカ」など、祖型人類から始まる「進化の冒険」が語られる。豊長類学、社会人類学、文化人類学、先史考古学、民族学などの学習者・研究者の参考図書。
- 下巻は「society 5.0」を目前にした現代において、「社会」を学び、「社会」を対象にした仕事を担う人々のための参考図書となるであろう。コミュニケーション学、家族学、言語学、認知心理学、脳神経学、平和構築学、法社会学、都市経済学、経済人類学、など多岐にわたる知見がちりばめられ、知的興奮を堪能できる。

木津祐子



氏名 木津祐子
キヅウコ / KIZU, Yuko
所属部局 文学研究科
Researchmap 教員データベース 所属部局

その他の図書



角川新学選 改訂新版
編集者・著者 木津祐子
小川環樹 他編
木津祐子(文学研究科 / 編集)
KADOKAWA / 2017.10

図書に貢献している教員

山極壽一



氏名 山極壽一
ヤマギワジュイチ / YAMAGIWA, Juichi
所属部局 京都大学
Researchmap 教員データベース 所属部局

その他の図書



探検家ヘディンと京都大学
編集者 大学・学術
田中和子 編, 佐藤兼永 撮影
田中和子(文学研究科 / 編集, 分担執筆), 池田巧(人文科学研究科 / 分担執筆), 木津祐子(文学研究科 / 分担執筆), 出口康夫(文学研究科 / 分担執筆), 松田菜二(文学研究科 / 分担執筆), 水野一晴(文学研究科 / 分担執筆), 山極壽一(京都大学 / 分担執筆)
京都大学学術出版会 / 2018.03

CiNiiで探す 本サイトで探す

ホーム / 図書一覧 / 図書詳細

探検家ヘディンと京都大学：残された60枚の模写が語るもの

ビュー 編集



探検家ヘディンと京都大学

残された60枚の模写が語るもの

編集 大学・学術

田中和子 編, 佐藤兼永 撮影
田中和子(文学研究科 / 編集, 分担執筆), 池田巧(人文科学研究科 / 分担執筆), 木津祐子(文学研究科 / 分担執筆), 出口康夫(文学研究科 / 分担執筆), 松田菜二(文学研究科 / 分担執筆), 水野一晴(文学研究科 / 分担執筆), 山極壽一(京都大学 / 分担執筆)

出版年月 2018.03
図書体裁 A4装
出版社 京都大学学術出版会
ISBN 9784814001491
定価(税別) 6,800円
頁数 278
本文言語 日本語

図書を入手する

kuline 京都大学蔵書検索

CiNii 京都大学蔵書検索

京都大学生協

出版社の図書紹介ページ

内容紹介

1908年、中央アジア探検を終えたスウェーデン・ヘディンが初来日し、京都大学を訪れた。未知の地を踏査し数々の発見を成し遂げた「世界の大探検家」の到来は、学術探検の黎明期にあった日本にどのような影響を与えたか……。京都大学に残されたヘディンのスケッチと水彩画の模写60点を完全掲載し、1世紀前にヘディンが歩いたチベットの姿を描き出すとともに、当時の京都で繰り広げられた学術と芸術の多様な交流を明らかにする。

目次

- まえがき [田中和子]
ヘディンの探検ルートとキャンプ地(1906-1908年) / 凡例
- 第1編 図 録—残された模写とヘディンの原画、現代のチベット
[池田 巧/佐藤兼永(撮影)]
- 序章 百年前の模写に描かれていたチベット、そしてヘディンへの追走
- 1章 タシルポト大寺院
 - 2章 シガツェの人々
 - 3章 トランスヒマラヤ
 - 4章 チベット人

山極壽一



氏名 山極壽一
ヤマギワジュイチ / YAMAGIWA, Juichi
所属部局 京都大学

Researchmap 教員データベース 所属部局

その他の図書



人類の社会性の進化 [下]
共著 山極 寿一
山極壽一, 本郷俊
山極壽一(京都大学 / 共著者), 本郷俊(豊長類研究所 / 共著者)
詩想会 / 2017.09

CiNiiで探す サイトで探す

ホーム / 図書一覧 / 図書詳細

人類の社会性の進化 [下]：共感社会と家族の過去、現在、未来 (iCardbook)

ビュー 編集



人類の社会性の進化 [下]

共感社会と家族の過去、現在、未来

iCardbook

山極壽一, 本郷俊
山極壽一(京都大学 / 共著者), 本郷俊(豊長類研究所 / 共著者)
出版年月 2017.09
出版社 詩想会
ISBN 9784907445102
頁数 193
本文言語 日本語

図書を入手する

kuline 京都大学蔵書検索

CiNii 京都大学蔵書検索

京都大学生協

出版社ウェブサイト

内容紹介

人類の社会性の進化とは？

ヒト科の中で唯一生き残った種、私たちホモサピエンス。生き残りの秘密は「社会的知性」にあった。この人類の進化の冒険を俯瞰し人類の未来と社会への示唆を探る。「ゴリラの国の留学生」、山極壽一(第二十六代京都大学総長)からのメッセージ、本郷俊(京都大学豊長類研究所 研究員)との共著。MOOCのひとつEDXの講義、「Evolution of the Human Sociality」の副読本。

- 進歩の21世紀を生きる私たちには、望ましいこれからの社会像とは、そして家族像とは、を考えさせる。「社会的知性」の起源と進化を明らかにする。
- 家族の寛容、教育現場の混乱、子どもの貧困、格差、テロ・紛争、環境変化への適応など21世紀が抱えるヒト社会の課題に、ゴリラ、サル、チンパンジーが教えてくれるヒント・ティップス集でもある。
- 上下巻に分かれ、上巻は「サンゴへの進出」「出アフリカ」など、祖型人類から始まる「進化の冒険」が語られる。豊長類学、社会人類学、文化人類学、先史考古学、民族学などの学習者・研究者の参考図書。
- 下巻は「society 5.0」を目前にした現代において、「社会」を学び、「社会」を対象にした仕事を担う人々のための参考図書となるであろう。コミュニケーション学、家族学、言語学、認知心理学、脳神経学、平和構築学、法社会学、都市経済学、経済人類学、など多岐にわたる知見がちりばめられ、知的興奮を堪能できる。

木津祐子



氏名 木津 子
キヅウコ / KIZU, Yuko
所属部局 文学研究科

Researchmap 教員データベース 所属部局

その他の図書



角川新学選 改訂新版
編集者・著者 木津 子
木津祐子(文学研究科 / 編集)
KADOKAWA / 2017.10

図書に貢献している教員



氏名 山極壽一
ヤマギワジュイチ / YAMAGIWA, Juichi
所属部局 京都大学

Researchmap 教員データベース 所属部局

その他の図書



探検家ヘディンと京都大学
編集者 大学・学術
田中和子 編, 佐藤兼永 撮影
田中和子(文学研究科 / 編集, 分担執筆), 池田巧(人文科学研究科 / 分担執筆), 木津祐子(文学研究科 / 分担執筆), 出口康夫(文学研究科 / 分担執筆), 松田菜二(文学研究科 / 分担執筆), 水野一晴(文学研究科 / 分担執筆), 山極壽一(京都大学 / 分担執筆)
京都大学学術出版会 / 2018.03

CiNiiで探す サイトで探す

教員の氏名を媒介として、複数の図書同士の関係を示すことができます。これによって、ある本(章)の著者が他にどのような本に関わっているかを知ることができます。

ホーム / 図書一覧 / 図書詳細

探検家ヘディンと京都大学：残された60枚の模写が語るもの

ビュー 編集



探検家ヘディンと京都大学

残された60枚の模写が語るもの

編集 大学・学術

田中和子 編, 佐藤兼永 撮影
田中和子(文学研究科 / 編集, 分担執筆), 池田巧(人文科学研究所 / 分担執筆), 木津祐子(文学研究科 / 分担執筆), 出口康夫(文学研究科 / 分担執筆), 松田英二(文学研究科 / 分担執筆), 水野一晴(文学研究科 / 分担執筆), 山極壽一(京都大学 / 分担執筆)

出版年月 2019.03
図書体裁 A4装
出版社 京都大学学術出版会
ISBN 9784814001491
定価(税抜) 6,800円
頁数 278
本文言語 日本語

図書を入手する

kuline 京都大学蔵書検索

CiNii 京都大学蔵書検索

京都大学生協

出版社の図書紹介ページ

内容紹介

1908年、中央アジア探検を終えたスウェーデン・ヘディンが初来日し、京都大学を訪れた。未知の地を踏査し数々の発見を成し遂げた「世界の探検家」の到来は、学術探検の黎明期にあった日本にどのような影響を与えたか……。京都大学に残されたヘディンのスケッチと水彩画の模写60点を完全掲載し、1世紀前にヘディンが歩いたチベットの姿を描き出すとともに、当時の京都で繰り広げられた学術と芸術の多様な交流を明らかにする。

目次

まえがき [田中和子]
ヘディンの探検ルートとキャンプ地(1906-1908年) / 凡例

第1編 図 録—残された模写とヘディンの原画、現代のチベット
[池田 巧/佐藤兼永(撮影)]
序章 百年前の模写に描かれていたチベット、そしてヘディンへの追走
1章 タシルポ大寺院
2章 シガツェの人々
3章 トランスヒマラヤ
4章 チベット人

山極壽一



氏名 山極壽一
ヤマギワジュイチ / YAMAGIWA, Juichi
所属部局 京都大学
Researchmap 教員データベース 所属部局

その他の図書



人類の社会性の進化 [下]

共著 生協

山極壽一, 本郷俊
山極壽一(京都大学 / 共著者), 本郷俊(豊長類研究所 / 共著者)
詩想会 / 2017.09

CiNiiで探す 本サイトで探す

ホーム / 図書一覧 / 図書詳細

人類の社会性の進化 [下]：共感社会と家族の過去、現在、未来 (iCardbook)

ビュー 編集



人類の社会性の進化 [下]

共感社会と家族の過去、現在、未来

iCardbook

共著 生協

山極壽一, 本郷俊
山極壽一(京都大学 / 共著者), 本郷俊(豊長類研究所 / 共著者)
出版年月 2017.09
出版社 詩想会
ISBN 9784907445102
頁数 193
本文言語 日本語

図書を入手する

kuline 京都大学蔵書検索

CiNii 京都大学蔵書検索

京都大学生協

出版社ウェブサイト

内容紹介

人類の社会性の進化とは？

ヒト科の中で唯一生き残った種、私たちホモサピエンス。生き残りの秘密は「社会的知性」にあった。この人類の進化の冒険を俯瞰し人類の未来社会への示唆を探る。「ゴリラの国の留学生」、山極壽一(第二十六代京都大学総長)からのメッセージ。本郷俊(京都大学豊長類研究所 研究員)との共著。MOOCのひとつEDXの講座、「Evolution of the Human Society」の副読本。

- 過去の21世紀を生きる私たちに、望ましいこれからの社会像とは、そして家族像とは、を考えさせる。「社会的知性」の起源と進化を明らかにする書。
- 家族の変容、教育現場の混乱、子供の貧困、格差、テロ・紛争、環境変化への適応など21世紀が抱えるヒト社会の課題に、ゴリラ、サル、チンパンジーが教えてくれるヒント・ディップス集でもある。
- 上下巻に分かれ、上巻は「サバンナへの進出」「出アフリカ」など、祖型人類から始まる「進化の冒険」が語られる。霊長類学、社会人類学、文化人類学、先史考古学、民族学などの学習者・研究者の参考図書。
- 下巻は「society5.0」を目前にした現代にあって、「社会」を学び、「社会」を対象にした仕事を担う人々のための参考図書となるであろう。コミュニケーション学、家族学、言語学、認知心理学、脳神経学、平和構築学、法社会学、都市経済学、経済人類学、など多岐にわたる知見がちりばめられ、知的興奮を堪能できる。

木津祐子



氏名 木津祐子
キヅウコ / KIZU, Yuko
所属部局 文学研究科
Researchmap 教員データベース 所属部局

その他の図書



角川新字源 改訂新版
編集者・著者 解説
小川環樹 他編
木津祐子(文学研究科 / 編集)
KADOKAWA / 2017

図書に貢献している教員

山極壽一



氏名 山極壽一
ヤマギワジュイチ / YAMAGIWA, Juichi
所属部局 京都大学
Researchmap 教員データベース 所属部局

その他の図書



探検家ヘディンと京都大学
編集者 大学・学術
田中和子 編, 佐藤兼永 撮影
田中和子(文学研究科 / 編集, 分担執筆), 池田巧(人文科学研究所 / 分担執筆), 木津祐子(文学研究科 / 分担執筆), 出口康夫(文学研究科 / 分担執筆), 松田英二(文学研究科 / 分担執筆), 水野一晴(文学研究科 / 分担執筆), 山極壽一(京都大学 / 分担執筆)
京都大学学術出版会 / 2018.03

CiNiiで探す 本サイトで探す

教員の氏名を媒介として、複数の図書同士の関係を示すことができます。これによって、ある本(章)の著者が他にどのような本に関わっているかを知ることができます。

ブックレビュー

京大生は京大研究者の本をどう読むの？ 京都大学生生活協同組合書評紙『綴葉』に掲載された、本学教員の書籍に対する本学学生の書評を転載しています。（協力：京都大学生生活協同組合『綴葉』編集委員会）



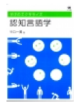
スマートグリッド・エコノミクス

依田高典(経済学研究所 / 共著者) かつて、国際機関から日本の社会科学が政策にほとんど役立っていないと批判されたことがあった。そして、その当時、社会科学が活用されていると持て囃された事例である某国では、科学的根拠を露骨に軽視する指導者が誕生している。そのような時だからこそ、政策に活用されるべきエビデンスが提供される必要があるだろう。そのエビデンスを得るための手段として本書が提示するのが実験・行動経済学・ビッグデータの知見である。



ベンヤミン「言語一般および人間の言語について」を読む

細見和之(人間・環境学研究所 / 著者) 突然だがなぜ私たちは、あの道路を走る物体を「車」と呼ぶのだろう。結局は恐らく、そう呼ぶから呼ぶのだと答えざるを得ないだろう。ということは「車」と呼ばれないこともありうるということだ。つまり「車」という言葉と、それが表す内容とは必然的な結びつきはない。これが一般的な私たちの言語に対する理解だろう。ではゴッホの絵と、その絵が表すゴッホの本質とならばどうだろう。恐らくそれは切っても切り離せないと答えるだろう。しかしまさしくこのような「意味するものとされるもの一元論」からベンヤミンの言語論は始まるのだ。



学びのエクササイズ 認知言語学

谷口一美(人間・環境学研究所 / 著者) 言語学では、1950年代以降、人類に普遍的な統語演算能力を重視するチョムスキー的な普遍文法の研究が中心であったが、1980年代になって、話者のものの捉え方を重視する認知言語学が生まれた。当時の状況で認知言語学を提唱することは「巨人ファンの集会で『阪神ファンです』と名乗りを上げる」ようなものだったらしい。認知言語学者である著者の谷口一美は人間・環境学研究所教授で、全学共通の開講科目もある。著者の学生時代はまだ入門書等はほとんど無かったというのが、近年は日本語で書かれた入門書・概論書も数多く出版されている。そのような認知言語学の入門書のうちでも本書は最も平易なものの一つだ。



ニーチェをドイツ語で読む

細見和之(人間・環境学研究所 / 編集) フリードリヒ・ニーチェ。その偉大な思想家の名は殆ど誰もが耳にしたことはあるであろう。「超訳ニーチェの言葉」をはじめとする関連書籍がコンビニにも並ぶ今日、ニーチェは最も名の知られた思想家の一人と言ってよい。だが同時にその思想の内実についてはその難解さゆえに最も知られていない思想家の一人と言ってもよいだろう。人生訓のような矮小化した形には到底還元できない圧倒的な力をニーチェの思想は湛えている。



平安京の地域形成

西山良平(人間・環境学研究所 / 編集) 本号刊行の頃に京都で新生活を始める方も多かる。名所旧蹟の数々に「京都もの」がほしくなる。評者は昨年七月号の本誌特集で一般書から京都旅行を考えた。本稿では趣を変えて「京都もの」の専門書を評したい。

京都大学生生活協同組合が発行する書評冊子『綴葉』に掲載された、本学教員の書籍に対する本学学生の書評を転載しています。

(協力：京都大学生生活協同組合『綴葉』編集委員会)

ニュース

岡本正明教授が2018年度大同生命地域研究奨励賞を受賞

2018.09.11

受賞ニュース

岡本正明教授（東南アジア地域研究研究所）が2018年度大同生命地域研究奨励賞を受賞しました。



石川義孝名誉教授の編著が2017年度地理学会賞を受賞

2018.09.10

受賞ニュース

石川義孝名誉教授（受賞当時文学研究科教授）の編著が2017年度日本地理学会賞（優秀著作部門）を受賞しました。



誠光社・堀部篤史さんエッセイ「本は2つのメッセージを持っている」を掲載

2018.09.07

誠光社店主・堀部篤史さんによるエッセイを掲載しました！

「村上春樹と《鎮魂》の詩学」の著者・小島基洋准教授が関連のセミナーを開催（9/29）

2018.09.03

関連イベント

第1回村上春樹研究研究セミナー「物語・記憶・場所」のご案内



関連の新聞記事が掲載「探検家ヘディンと京都大学」

2018.05.15

記事掲載

3月の新刊「探検家ヘディンと京都大学」関連記事が毎日新聞に掲載されました。



「〈ポスト68年〉と私たち」の編者・王寺賢太准教授が講演（5/31）

2018.05.15

ブック・ローンチ 関連イベント

2017年10月の新刊として本サイトで紹介した書籍の編者・王寺賢太准教授が5月31日（木）に講演いたします。



米Choice誌「Outstanding Academic Titles Top25」選定

2018.01.12

受賞ニュース

図書にまつわるニュース（受賞など）、関連イベント、他メディアでの記事掲載、アップデート情報などを適宜掲載しています。

The screenshot shows the University of Kyoto library OPAC website. A blue box highlights the 'New Publications Portal' RSS feed tab. The page content includes:

- 京大研究者の新刊**
 - 民事訴訟法〔第3版〕
 - 著者名三木浩一 他関連教員笠井正俊(法学研究科 / 共著者) (2018/09/03 17:55) [もっと読む](#)
 - 探究と実践の往還
 - 著者名掛谷誠関連教員伊谷樹一(アジア・アフリカ地域研究研究科 / 編集)大山修一(アジア・アフリカ地域研究研究科 / 編集) (2018/09/03 17:55) [もっと読む](#)
 - 症例でわかる精神病理学
 - 著者名松本卓也関連教員松本卓也(人間・環境学研究科 / 著者) (2018/09/03 17:55) [もっと読む](#)
 - 健康行動学
 - 著者名Karen Glanz, Barbara K.Rimer, K. Viswanath, ed.木原雅子 他関連教員木原雅子(医学研究科 / 共訳)木原正博(医学研究科 / 共訳) (2018/09/03 17:55) [もっと読む](#)
 - 企業経営と環境評価
 - 著者名栗山 浩一 編著関連教員栗山浩一(農学研究科 / 著者, 編集)植田和弘(経済学研究科 / 編集) (2018/09/03 17:55) [もっと読む](#)
- 京大研究者の新刊に関するニュース**
 - 「村上春樹と『鎮魂』の詩学」の著者・小島基洋准教授が関連のセミナーを開催 (9/29) 第1回村上春樹研究研究セミナー「物語・記憶・場所」のご案内 (2018/09/03 16:33) [もっと読む](#)
 - 関連の新聞記事が掲載「探検家ヘディンと京都大学」 3月の新刊「探検家ヘディンと京都大学」関連記事が毎日新聞に掲載されました。 (2018/05/15 15:33) [もっと読む](#)
 - 「〈ポスト68年〉と私たち」の編者・王寺賢太准教授が講演 (5/31) 2017年10月の新刊として本サイトで紹介した書籍の編者・王寺賢太准教授が5月31日(木)に講演いたします。 (2018/05/15 11:05) [もっと読む](#)
 - 米Choice誌「Outstanding Academic Titles Top25」選定 京都大学廣田襄名准教授のご著書翻訳版『A History of Modern Chemistry』が米国で Outstanding Academic Titles Top 25に選定されました。 (2018/01/12 14:15) [もっと読む](#)
 - イベントのご案内

京大図書館のOPACのHPの一角に、新刊情報ポータルの上アップデート情報を掲載するRSSフィードのタブを作ってもらいました

エッセイ

社会は大学や研究者をどういうふうに見ているの？
京大に縁のある方々がそれぞれの現場の目線から、大学の中にあるとなかなか見えてこない、大学／学問／研究者の姿について語ります。隔月更新。

第5回「本は2つのメッセージを持っている」—研究者向けの本と一般向けの本—

堀部篤史 / 誠光社 店主

「研究者が書いた本」について原稿を、というご依頼をいただき、ざっと店内の本棚をみわたしてみたが、よくよく考えてみればどこからどこまでが研究者による本なのか分からない。奥付を開き、著者プロフィールに目を通してみれば、なるほど研究者であることがわかる。プロフィール欄に研究者という表記がなくとも、いかにも「研究者が書いた本」らしい印象をうけるものもある。

第4回 翻訳から見る研究

戸田 ディラン ルアーズ / フリーランス和英翻訳者

私は、学生として長年お世話になった「大学」を離れてしばらくになつて、翻訳と研究との関係について思うところを述べたい。

第3回「世界をどちらから見るの？」—ドキュメンタリー—

田辺陽一 / NHK札幌放送局 ディレクター

私は、これまで20数年間、テレビ番組の制作を続けてきたディレクターかつ印象的だったエピソードをご紹介します。

第2回「机上の実論」—越前屋候太から見た大学の研究者—

越前屋候太

柄にもなく、大学教員という肩書きを持たせて頂いて、そろそろ10年が過ぎ、そこら突如、何も無い日々を山の中で過ごしています。自分の生き様がやっと面白く思えるようになりました。

第1回「一度は訪ねてみたいところ」—ミヤンマーから見る—

田中 耕司 / 京都大学名誉教授、国際協力機構 (JICA) 長期

京都大学を定年退職して7年が経った。退職後の5年間は、白眉プロジェクトにあるイエジエン農業大学という単科大学で国際協力機構 (JICA) の技

第5回「本は2つのメッセージを持っている」—研究者向けの本と一般向けの本—

堀部篤史
誠光社 店主

京都で有名な
恵文社一乗寺店の元店主

「研究者が書いた本」について原稿を、というご依頼をいただき、ざっと店内の本棚をみわたしてみたが、よくよく考えてみればどこからどこまでが研究者による本なのか分からない。奥付を開き、著者プロフィールに目を通してみれば、なるほど研究者であるという肩書は散見できるものの、それによって共通点や特色のようなものを見いだせるわけではない。反対に、著者プロフィール欄に研究者という表記がなくとも、いかにも「研究者が書いた本」らしい印象をうけるものもある。

目についた本を棚から取り出してみよう。例えば、『イスラエルに揺れる』はモデルである著者がみずからの生い立ちからイスラエル文化を考察するエッセイ。『文字の食卓』は活字に魅了された文筆家が、あらゆる分野の書籍に使用された書体を取り出し、内容と文字の相性や機能を論じたもの。『黄色い部屋はいかに改装されたか?』は作家都筑道夫が本格推理小説の「おもしろさ」の構造を論じた著作だ。

これらはいわゆる研究機関に所属することのない著者たちによる書物だが、「研究」の上に成り立った知的産物でもある。言い方を変えれば、ひとつのテーマを掘り下げ、言語化、敷衍している時点でその著者はある種の研究者だとも言えるだろう。

ひと目で判別することができず、それによって分類しているわけでもないという意味においては、書店主である私にとって「研究者が書いた本」と「非研究者が書いた本」の違いはさほど重要ではない。一方で「研究者のための本」と「一般読者向けの本」の違いは歴然とあり、後者を選択することこそが選書の重要な基準となっている。

商品として流通する以上、あらゆる書物はそこに書かれた内容以外に「誰に読んでほしいか」というメッセージを含んでいる。タイトルや帯の意匠はもちろん、装丁や本文レイアウト、使用される活字のポイント数がひとつ変わるだけで、その本が持つ印象は大きく変わる。自身の研究の成果をまとめあげることにしか興味のない研究者が書いた本であろうと、「一般読者向けの本」である以上、編集者の技術によって「誰に読んでほしいか」という情報が付与されているのである。

本を仕入れ、読者に届ける立場である書店員は、内容を精読して説明することではなく、「誰に読んでほしいか」という編集・出版者からのメッセージをキャッチして自分の店の客層に合う本を注文し、そのタイトルが選んだ場所に配することで、さらなるメッセージを付与することこそが本来の仕事である。例えば、先に挙げた『イスラエルに揺れる』であれば、タレント本のコーナーに置くことも、旅行書のコーナーに配することもできる。しかし、それを比較文化論やユダヤ文化の本と共に並べることによって、その本が持つ潜在的読者を作り出すことができるのだ。「一般読者向けの本」は、著者一人で完結するものではない。

京大に縁のある外部の方々から、それぞれの現場の目線から、大学の中にいるとなかなか見えてこない、大学／学問／研究者の姿についてエッセイを寄稿していただいています (隔月更新)

Home モーメント 通知 メッセージ ツイート キーワード検索



ツイート 481 フォロー 174 フォロワー 363 いいね 8 リスト 1 モーメント 0

プロフィールを編集

KyotoU Publications

@KyotoU_pubs

京都大学研究者の書籍を紹介するサイト「京大新刊情報ポータル」のTwitterです。「京大新刊情報ポータル」は、京都大学学術研究支援室 (KURA) が京都大学附属図書館、京都大学学生協同組合ショップ、京都大学学術出版会、各出版社の協力のもと、企画・運営しています。

Kyoto-fu, Japan
pubs.research.kyoto-u.ac.jp
2017年2月に登録

ツイート ツイートと返信 メディア

固定されたツイート

KyotoU Publications @KyotoU_pubs · 2017年4月17日
返信先: @KyotoU_pubsさん
京都大学の研究者が発表する学術書だけでなく、一般の方向けの本、教科書、図鑑、絵本やマンガまで、新刊情報をお届けします。書評や書下しエッセイも！

京大新刊情報ポータル
pubs.research.kyoto-u.ac.jp

1 20 14

KyotoU Publications @KyotoU_pubs · 2時間
Divided Loyalties. Andrey Damaledo(東南アジア地域研究所 / 著者)

DIVIDED LOYALTIES
Drawing on extensive ethnographic fieldwork, this study explores the ideas of belonging and citizenship B...
pubs.research.kyoto-u.ac.jp

1 1 1

KyotoU Publications @KyotoU_pubs · 8時間
宇宙人とのコミュニケーションについて考える「見知らぬものと出会う」(アジアアフリカ研・木村先生) pubs.research.kyoto-u.ac.jp/book/978413013... など独自すぎる切り口の本が加わりました！

見知らぬものと出会う
「未知との遭遇」の多様な思考実験の書籍があるSF (サイエンス・フィクション) 作品を拝読し、著者自身に...
pubs.research.kyoto-u.ac.jp

1 1 1

KyotoU Publications @KyotoU_pubs · 8時間
...文字研究科・高嶋先生の欄による「スポーツの世界史」 pubs.research.kyoto-u.ac.jp/book/978490938... や、...

界史の
スポーツの世界史
本書は、専門家向けの論文集でも、また事典や教科書でもなく、読み物として面白い一般読者向けの「スポーツ」...
pubs.research.kyoto-u.ac.jp

1 1 1

KyotoU Publications @KyotoU_pubs · 8時間
今日は11冊を更新！東南研究員のDamaledoさんの著書「Divided Loyalties」はなんとオープンアクセス。全文がダウンロード可能です！
pubs.research.kyoto-u.ac.jp/book/978176046... その他...

DIVIDED LOYALTIES
Divided Loyalties
Drawing on extensive ethnographic fieldwork, this study explores the ideas of belonging and citizenship

ツイートアクティビティ

Your Tweets earned 1,268 impressions over the last week

Oct 20 Oct 26

おすすめユーザー · 更新 · すべて見る

白粉書房営業部さんと他のユーザーはフォローされています

Twitterビジネス @T...
フォローする
プロモーション

紀伊國屋書店 書籍営業...
フォローする

みずき書林 @mizukish...
フォローする

知り合いを見つけてみよう

おすすめトレンド · 変更する

#ドラフト会議2018
48,487件のツイート

根尾くん
LIVE: ドラフト会議は17時から

吉田くん
LIVE: ドラフト会議は17時から

小園くん
LIVE: ドラフト会議は17時から

外れ1位
11,143件のツイート

#アツアツでバラバラのチャーン
84,049件のツイート

#阪神タイガース
5,962件のツイート

オリックス
17,091件のツイート

ドラゴンズ
18,071件のツイート

セリーグ
3,552件のツイート

© 2018 Twitter ツイートについて
ヘルプセンター 規約 プライバシーポリシー
クッキー 広告について

更新情報はTwitterでも発信しています。10月末現在、フォロワー数は363です。

最近注目を集めた=インプレッション数が多かった本はコチラ

ホーム / 図書一覧 / 図書詳細

座右の古典：今すぐ使える50冊



座右の古典
今すぐ使える50冊

単巻 その他

鎌田浩毅(人間・環境学研究所 / 著者)

出版年月 2018.09
図書体裁 文庫
出版社 筑摩書房
ISBN 9784480435408
定価(税抜) 840円
頁数 400
本文言語 日本語

内容紹介

現代人の人生の指針となるような必読古典50冊を厳選し、あらすじ、読みどころ、名文、現代の視点からみたポイントなどを紹介、手取り早く古典のエッセンスを知ることができる読書ガイド。

新刊情報ポータルへのアクセス数は、
2017年4月以来 48,000件ほどです。
毎月では2,000件ほどです。



新刊図書情報ポータル

すべてのウェブサイトの...

[レポートに移動](#)

サマリー

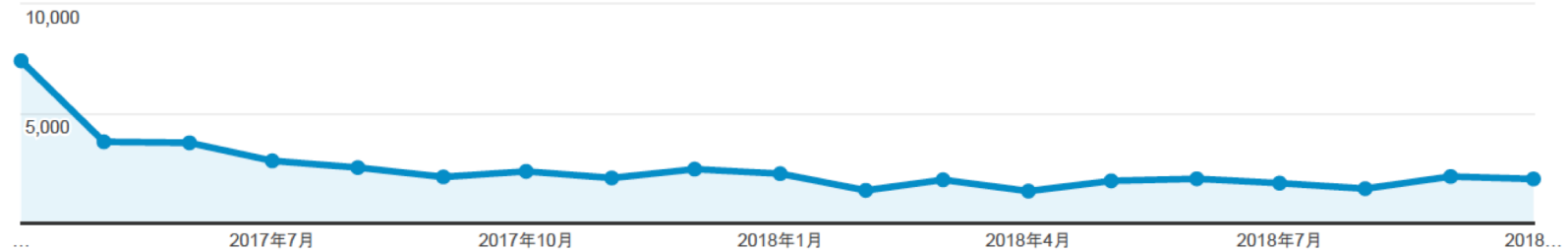


すべてのユーザー
100.00% ページビュー数

2017/04/01 - 2018/10/24

サマリー

● ページビュー数



ページビュー数

47,787

ページ別訪問数

36,790

平均ページ滞在時間

00:01:01

直帰率

59.79%

離脱率

38.56%

恵 訳
廣田篤彦(文学研究科 /
共訳)
中央公論新社 /
2012.08

土木計画学
単著 工学
藤井聡 (工学研究科 / 著
者)
学芸出版社 / 2018.08

1 2 3 4 5 6

 CSVをダウンロード

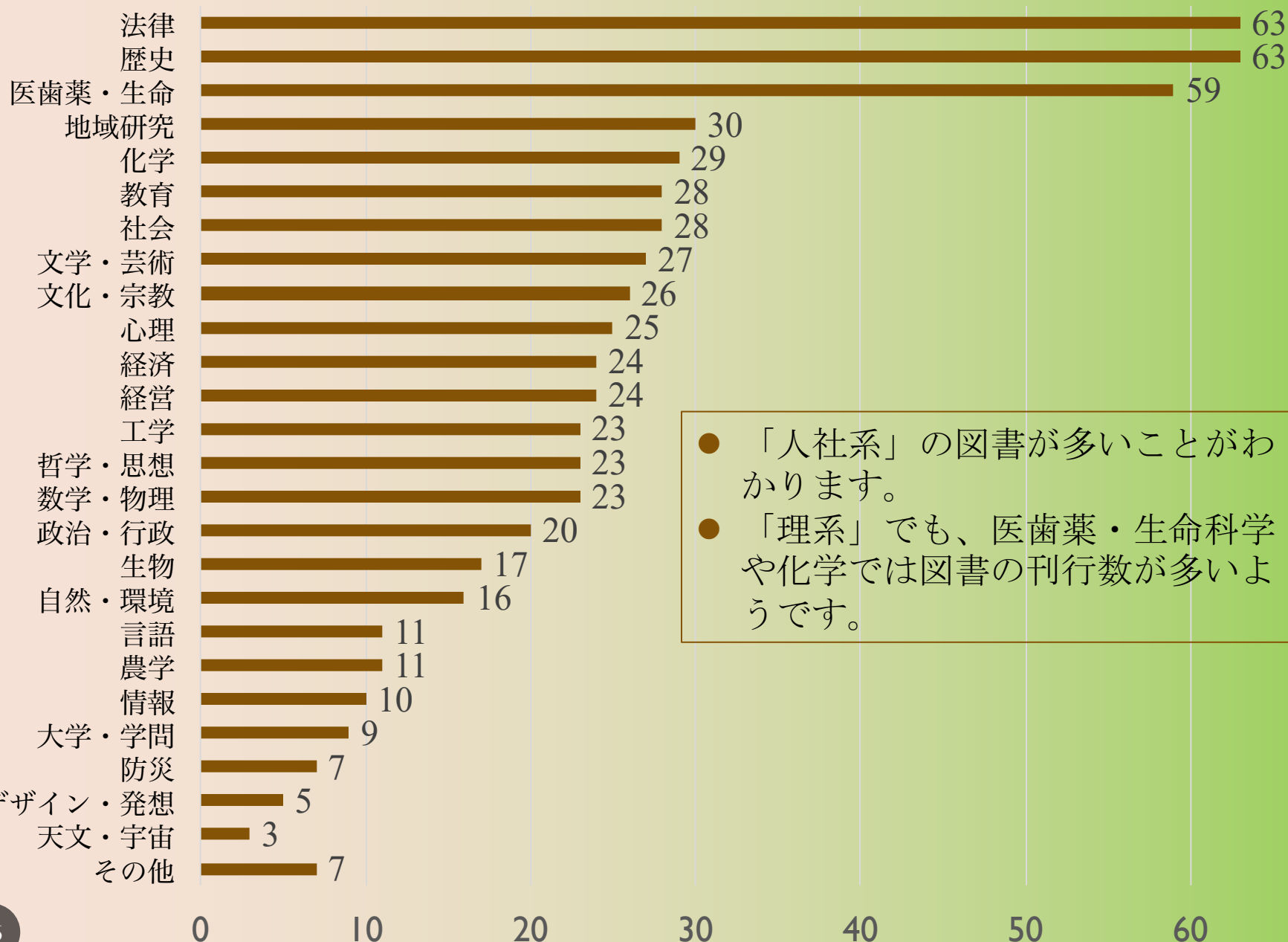
京都大学図書館機構
京都大学
Kyoto University

収載した図書のデータは、

- タイトル
- 著者名
- 著者である教員が所属する部局

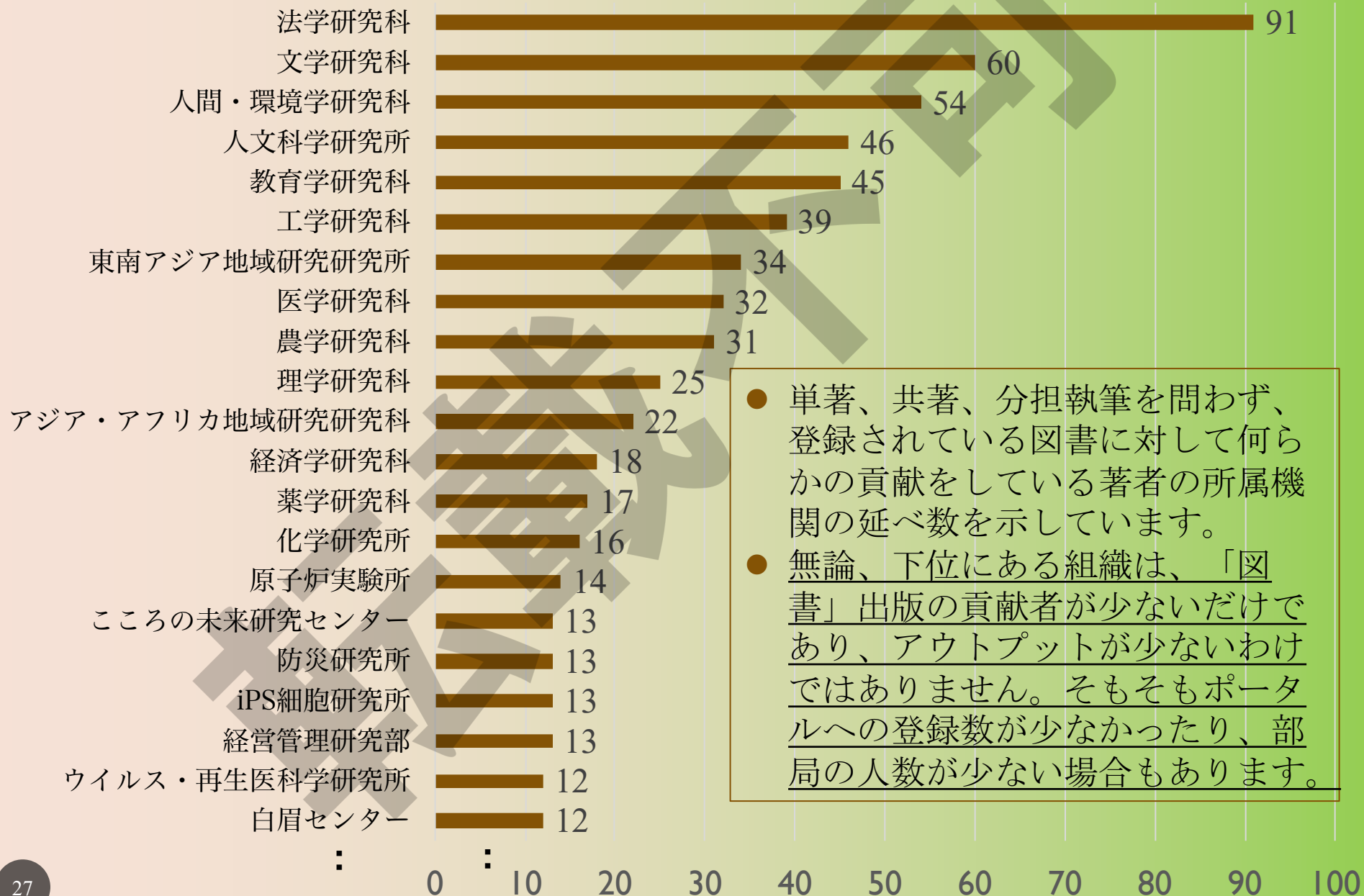
..の基本データをCSVでダウンロード
することができます。

分野ごとの収載図書数【延べ611/合計493】 (2018/10/17)



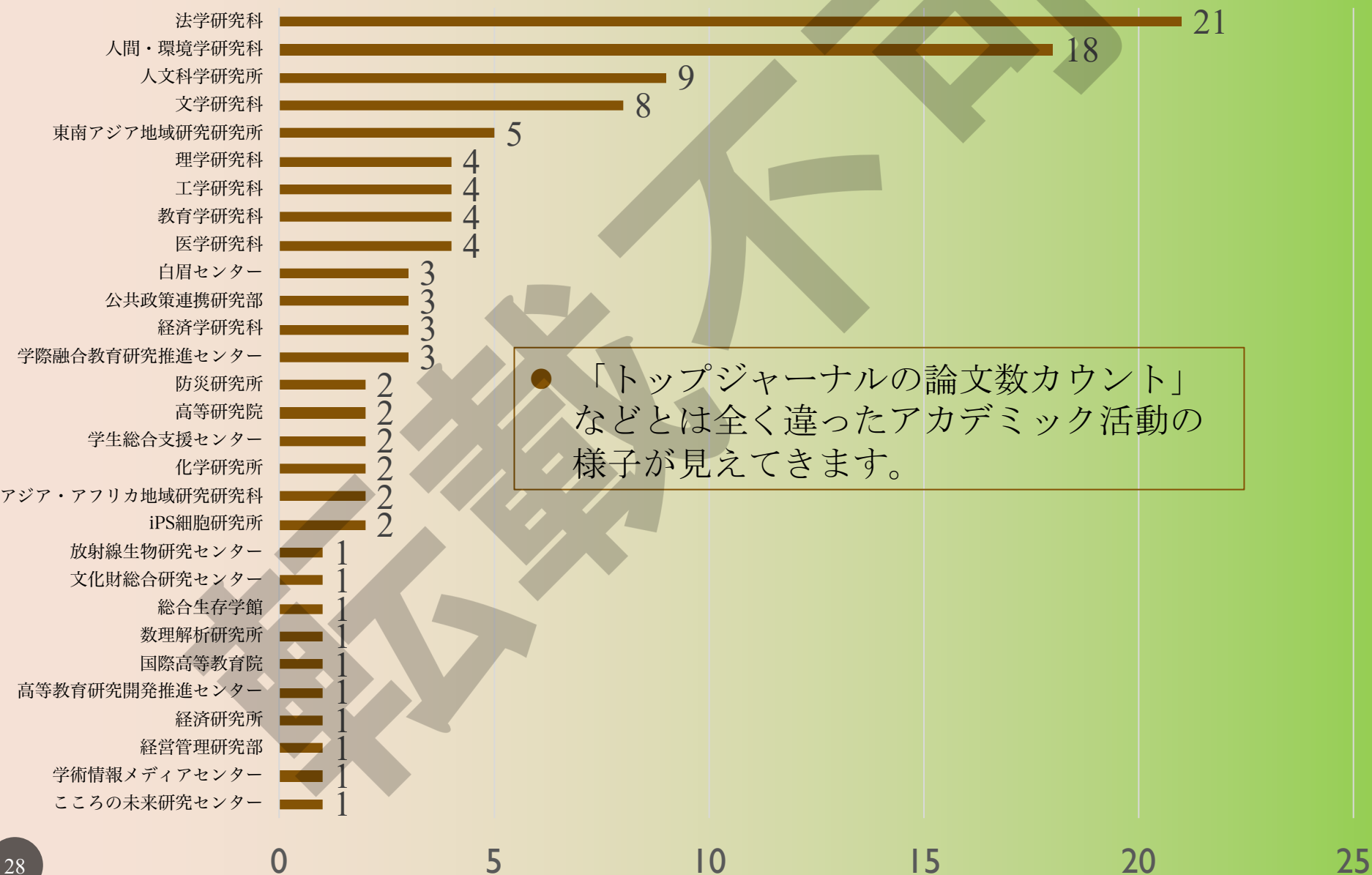
- 「人社系」の図書が多いことがわかります。
- 「理系」でも、医歯薬・生命科学や化学では図書の刊行数が多いようです。

貢献者の数と所属組織【延べ723人/493冊中】 (2018/10/17)



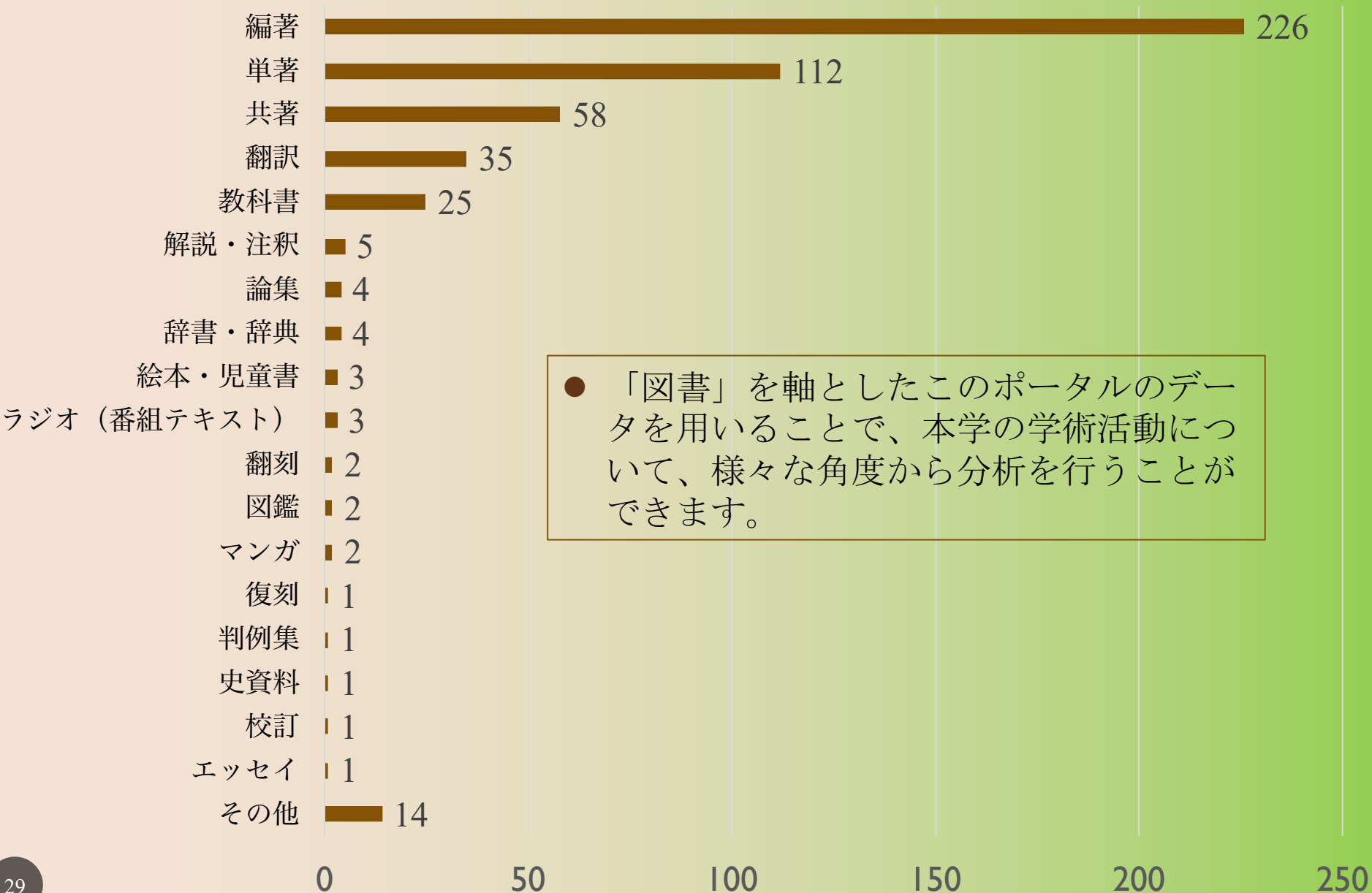
単著を書いている教員が所属している部局【111冊】

(2018/10/17)



● 「トップジャーナルの論文数カウント」
などとは全く違ったアカデミック活動の
様子が見えてきます。

収載図書数の分類【延べ500/合計493冊中】 (2018/10/17)



- CiNii Booksなどの検索システム
 - 各図書館の検索システム
 - 教員データベース
 - Amazon.com© etc
 - 各部局の業績まとめページ
 - 個別研究者のページ
- などと、何が違うのかという
と…

- 学術書から一般書、翻訳書、教科書、事典、漫画まで、**京大研究者**の新刊情報を幅広く収載します。
- 単著・共著だけでなく、編、共同執筆（章担当）などで、京都大学に所属する研究者がなんらかの形で関わっているものは（なるべく）すべて掲載しています。
- 各出版社の協力を得て、本の紹介文も掲載し、京大研究者による研究成果をいち早く学内外に向けて発信できます。
- 出版状況をさらに分析することによって、“図書”を軸とした京都大学の学術活動の全貌を俯瞰することができます。

出版社や関係各機関にご協力いただいています

● 京都大学学術出版会



- ✓ 構想時にアドバイスをいただきました。
- ✓ 立ち上げ期に学術系出版社へお声がけいただきました。
- ✓ 同会からの新刊情報、新聞書評、イベント、受賞等の情報提供を適宜いただいています。

● 協力出版社

- ✓ 登録数の比較的多い出版社には、「協力出版社」として、定期的に情報提供をいただいています。

● 京都大学生生活協同組合



- ✓ 立ち上げ期に出版社への声掛けをいただきました。
- ✓ 京大生による書評誌『綴葉』から、書評情報をご提供いただいています。
- ✓ 一般書等も含めた毎日の図書新刊情報を毎日送っていただいています。

● 各部局や研究者個人からの直接の情報提供もあります。

- 附属図書館学術支援課から定期的（月2回）に、CiNii Books API検索システムから抽出した、京都大学の教員が刊行した図書の新刊情報のデータを提供してもらい、それを『京大新刊情報ポータル』に反映させる作業を行っています。
- また、附属図書館学術支援課は、学術研究支援室とともに『京大新刊情報ポータル』運営のためのワーキング・グループ（WG）を構成し、運営方法についての話し合いを定期的に行っています。
 - ✓ ポータルへのデータ入力等は、現在3名のURAが行っています。
 - ✓ サイトの構築と保守管理は、外部業者（メタ・インフォ社）に委託しました。
- NIIから『京大新刊情報ポータル』のデータのフィードバックを求められることもあり、図書館を通じて適宜対応します。

- 「とてもいい試みだと思いますし、待望のサイトでもあります。これまで、京大でこの種のものがなかったことが不思議なくらい重要な情報だと思います」
- 「有益な情報になると思います。ところで、できれば英語でも広報していただければと思います」

ポータル立ち上げ当初の、教員からコメント

なぜこのポータルを作ろうと思ったのか 1/4

- URA (University Research Administrator) は、大学の研究者の研究活動を支援したり、研究環境を整備すること、すなわち「研究力強化にむけた支援」を目的として作られた新しい職種・組織です。
- URAの仕事は、大規模研究費の獲得支援、知財管理、産学連携、IR、など、基本的に理系研究（とりわけ医・薬・工）を支援することが想定されています。
- 京都大学学術研究支援室（KURA）は、設立当初から人社系URAを配置し、人社系研究の支援の取り組みについて試行錯誤を重ねながら、活動をしてきました。
- しかし、人社系研究者の活動状況を集めたデータは少なく、研究力強化に戦略的に取り組むにも、その基盤となるデータが（まとまった形では）ありませんでした。

なぜこのポータルを作ろうと思ったのか 2/4

- 例えば、情報集積機関である大学図書館であっても、その大学に所属する教員の図書刊行情報が常にアップデートされて蓄積されているとはかぎりません。
- URAは「大学の研究力強化」のために雇用されているので、我々の場合は京大に特化した情報を収集する必要がありました。
- そこで、研究者からの「人社系は論文より図書が重要」「人社系は発信力が弱い」などの意見や、チーム内での検討の結果、「新刊の情報を集めたサイトを作ろう」ということになりました。
- これなら、それまで不可視であるとされていた人社系研究の可視化に貢献できるだけでなく、研究支援戦略の立案に必要なデータも蓄積されていく、と考えたわけです。

なぜこのポータルを作ろうと思ったのか 3/4

- われわれURAは、研究力強化に向けて、常に新しいことを提案し続けています。このポータルも、人社系研究の可視化の向上のための実験的な取り組みとして始められました。
- ポータルの運用自体はいまのところ大きなトラブルもなく、収載図書情報数も着々と増えています。
- しかし、URAがこのポータルもいつまで維持していけるかわかりませんし、永久にアップデートし続けるわけにも行きません。

(URAはほとんどが有期雇用なので……)

なぜこのポータルを作ろうと思ったのか 4/4

- 我々の理想は、このポータルがいずれ更新を停止する迄に、ここに蓄積されたデータ、構築されたシステム、埋め込まれた仕組みとその有用性への認識が、（必ずしも現在のポータルの形をとらずとも）何らかの形で引き継がれて、大学内の恒久的な仕組みの中に遺ってくれることです。そうして初めて、この実験は成功したことになります。
- そのためには、図書館をはじめとする恒久的な学内機関との連携が必要なのです。



- ご関心をお持ちいただけましたら、ぜひ我々のポータルサイトを訪ねてみてください。

京都大学 新刊情報ポータル



* 「京大新刊情報ポータル」はスマートフォンなどには対応していません。PCにてご利用ください。

謝辞：このポータルの立ち上げ・運営に尽力された、元・学術研究支援室URA、現・立命館大学国際関係学部准教授の森下明子氏に御礼申し上げます。